

第 14 回 法医画像勉強会プログラム

日時：平成 30 年 3 月 10 日（土）13:00～17:00

場所：長崎大学医学部坂本キャンパス 良順会館 1 階 専齋ホール

参加費：1000 円（日本法医画像研究会会員 (<http://jsfri.org/ja/home/>) は無料)

交通アクセス：<http://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/access/sakamoto1/>

JR 長崎駅から

- ・路面電車 「長崎駅前」 →（赤迫行き 1 番 or 3 番） → 「浜口町」下車 → 徒歩
- ・長崎バス 「長崎駅前」 →（8 番系統 下大橋行き） → 「医学部前」下車

JR 浦上駅から

- ・徒歩 15 分
- ・路面電車 「浦上駅前」 →（赤迫行き） → 「浜口町」下車 → 徒歩 8 分

長崎空港から

- ・県営バス 「長崎空港 4 番のりば」 →（昭和町・浦上経由長崎方面行き） → 「浜口町」下車 → 徒歩 8 分



上図の正門近傍の①が良順会館です。正門から入ってすぐ右の建物です。

プログラム

13:00～13:15 第2回日本法医画像研究会 総会

日本法医画像研究会会長 主田 英之（兵庫医科大学 法医学）

13:15～ 第14回法医画像勉強会開会のあいさつ

当番世話人 村上 友則（長崎大学 放射線科）

13:15～ 特別講演 座長 村上 友則（長崎大学 放射線科）

13:15～14:00 特別講演1 「脊椎骨折の画像診断」

長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 放射線診断治療学 教授 上谷 雅孝

14:00～14:05 休憩

14:05～14:50 特別講演2 「死後画像診断読影の基礎」

東京大学大学院 医学系研究科法医学・医事法学 准教授 榎野 陽介

14:50～15:00 休憩

15:00～ 一般演題 座長 阪本 奈美子（杏林大学 保健学部救急救命学科）

1. 大動脈解離における死後CT読影所見の検討

陶山 芳一（京都北警察・警察医/陶山医院）

2. 頸部CTにおける後屈位撮影追加の有用性の検討

村上 友則（長崎大学 放射線科）

3. 刺創の成傷器推定～造影CT画像の有用性

主田 英之（兵庫医科大学 法医学）

4. 死後CTにおける消化管内高吸収の起因物質についての検討

奥田 勝博（旭川医科大学 法医学）

5. 死後CTで大量のガス像を認めた末期癌患者の一部検例

進 政太郎（九州大学 法医学）

6. 頸椎損傷検出における死後CT所見と解剖所見の違い

榎野 陽介（東京大学・千葉大学 法医学）

16:55～17:00 閉会のあいさつ、次回勉強会ご案内

日本法医画像研究会会長 主田 英之（兵庫医科大学 法医学）